

各位

株式会社きんでん

未来を担う人財の確保・育成のための新たな教育施設の整備について

現在、当社は中期経営計画「Sustainable Growth2026～人、心、そして未来～」を展開し、さらなる利益創出能力の強化に向け、人財を軸とした成長投資を推し進めています。

その取り組みの一つとして、未来を担う人財を確保・育成するための教育インフラ投資により、中長期視点での施工・技術基盤の整備・拡充を図っており、このたび築42年経過した基幹教育施設「きんでん学園」を移転・建替えする計画を進めています。

当社にとって人財は、最も重要な経営資源であり競争力の源泉です。当社はこれまで従業員をはじめ、グループ会社・協力会社従業員の教育に尽力してきましたが、これらの人財育成を支えてきた教育施設が、この「きんでん学園」であり、それはいつの時代も決して変わることはありません。

未来を見据えた教育施設として、当社伝統の教育方針を継承しつつ、時代に即した教育環境を整備し、「必ずやり遂げる精神を持つプロ集団」の育成に引き続き取り組んでいきます。

そして、お客様から支持される「きんでんブランド」のさらなる確立に努め、社会インフラを支える企業として持続的成長・発展を目指してまいります。

【新教育施設の概要】

候補地：大阪府内

敷地面積：約115,000㎡

完成時期：2026年度（予定）

～きんでん学園について～

当社は、創業以来長きにわたり「三位一体の全人教育（心を磨き、技を練り、体を鍛える）」を教育方針に掲げ、日々進化する技術革新に対応しうる技術・技能の習得はもとより、様々な環境下で作業をやり遂げる体力・気力を備え、社会に貢献できる豊かな人格を持った人財育成を続けてきました。

1954年：教育の専用施設「技術員養成所」を大阪市に開設

1965年：現在の兵庫県西宮市に移転し、「教育訓練所」に改称

1971年：科学技術学園高校との教育連携を開始し、「高等技能訓練校」に改称

1981年：現在の施設に建替え

1990年：「きんでん学園」に改称

現・きんでん学園



新・きんでん学園（イメージ図）



※詳細につきましては、あらためてお知らせいたします。

以上